

療養病床再編推進事業

1 趣旨

医療費適正化の方針に基づき、療養病床を患者の医療の必要性の観点から再編成し、患者の状態に即した適切な医療・介護サービスを提供することなどを目的とする療養病床の再編成が円滑に進むよう、必要な支援を行う。

2 事業の概要

(1) 相談窓口の設置

介護保険施設等への転換意向がある医療機関の円滑な転換を図るため、及び入院患者とその家族の不安等を解消するために必要な情報提供や相談対応を実施する。

(2) 療養病床再編セーフティネットワークの構築

療養病床の転換・廃止に伴い、行き場のない患者がでないよう、圏域、全県毎に設置した「療養病床再編セーフティネットワーク会議」を活用し、困難事例に対応する。

(3) 病床転換助成

医療療養病床を介護老人保健施設や居住系サービス等に転換する場合に、医療保険財源を活用した整備費の助成を実施する。

○助成額：「基準単価×整備床数」と「実支出額」を比較して少ない方の額

○基準単価：[創設・改修] 1,000千円/床 [改築] 1,200千円 [改修] 500千円

※介護療養病床の転換助成は、「地域介護・福祉空間整備等交付金」(市町村交付金)で対応

3 平成26年度予算額

対象事業なし(病床転換助成)

(担当課 高齢者福祉課)

認知症施策推進事業

1 趣旨

早期の段階からの適切な診断と対応、認知症に関する正しい知識と理解に基づく支援などを通して、地域単位で総合的かつ継続的な支援体制を確立することを目的に、各関係機関が連携し総合的に認知症施策を推進する。

2 事業の概要

(1) 認知症対策検討委員会の運営

(2) 認知症地域支援体制構築等推進事業

ア 認知症疾患医療センター運営事業

イ 認知症サポート医養成研修

ウ 認知症サポート医フォローアップ研修

エ 医療従事者認知症対応力向上研修

オ 地域ケア会議運営支援事業

カ 認知症地域連携モデル事業

(3) 認知症対策普及・相談・支援事業

ア 認知症コールセンター運営事業

イ 認知症予防講演会

ウ 若年性認知症対策事業

エ PR活動事業

(4) 高齢者権利擁護等推進事業

(5) 介護従事者向け認知症研修事業

ア 認知症介護実践者研修

イ 認知症介護実践リーダー研修

ウ 認知症対応型サービス事業開設者研修

エ 認知症対応型サービス事業管理者研修

オ 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修

カ 権利擁護推進員養成研修

(6) 認知症介護指導者養成研修事業

3 平成26年度予算額

37,347千円

(担当課 高齢者福祉課)